

美波町文化財調査報告会

— わがまちのたからもの ふるさとの魅力再発見 —



過疎化の進む県南部圏域の活性化に向けたきっかけづくりとして、地域、大学、各市町及び徳島県が連携し、県南地域づくりキャンパス事業を実施しています。この事業の一環として、美波町で四国大学文学部の学生が行った文化財調査の成果を報告します。

一般公開されていない薬王寺のご宝物や普段気づかない境内の石造物などを学生が調査しました。

魅力あふれる「わがまちのたからもの」の存在を知っていただき、ふるさとを再発見していただく機会になればと考えています。

学生達の成果に、是非耳を傾けていただければと思います。

開催日 平成29年8月5日(土)
13:30~16:15 (13:00受付開始)



プログラム

13:30
■開会挨拶

13:40
■調査報告

(四国大学文学部生)

・四国大学の学生による薬王寺の文化財調査に関する報告

～語りかける寺宝～

- 報告1. 古文書班
- 報告2. 典籍班
- 報告3. 書画班
- 報告4. 石造物班

15:30

■講演

語りかける古文書

～「日和佐薬王寺文書」から地域の歴史を考える～

(須藤茂樹・四国大学文学部教授)

16:10

■閉会

入場無料

事前申込み不要

場所

美波町日和佐公民館3階大集会室

(海部郡美波町奥河内字寺前153-1)



〔主催〕

「県南地域づくりキャンパス」推進協議会
四国大学文学部日本文学科

〔お問い合わせ先〕

「県南地域づくりキャンパス」推進協議会
事務局

徳島県南部総合県民局
経営企画部＜美波＞地域振興担当

TEL.0884-74-7330 FAX.0884-74-7337

美波町総務企画課

TEL.0884-77-3611 FAX.0884-77-1666

■調査報告

薬王寺 ～語りかける寺宝～

報告1. 古文書班

報告2. 典籍班

報告3. 書画班

報告4. 石造物班



■講演

演題：語りかける古文書
～「日和佐薬王寺文書」から地域の歴史を考える～
講師：須藤茂樹（四国大学文学部 教授）



◆講師紹介

- ・徳島藩お抱え絵師や甲冑師の作品や文献資料の発掘、その実像の解明をはじめ、阿波を題材とした近世美術史について研究
- ・専門は「中近世美術史」、「日本中世史」。
著書に『戦国時代の肖像画』、『密教美術と歴史文化』など
- ・1992年から19年間「徳島市立徳島城博物館」において学芸員として勤務
- ・2011年から四国大学文学部日本文学科講師
- ・2014年から四国大学文学部日本文学科准教授
- ・2017年から四国大学文学部日本文学科教授

◆講師からの一言

限られた時間ですが、学生達が主体となって調べ、かたちにした成果に耳を傾けてくだされば幸いです。また、地域の魅力を再発見していただく機会になればと思います。身近なところに実は「たからもの」が眠っているのです。

※県南地域づくりキャンパス事業とは

若者の発想や視点を活かした新たな地域活性化のための取組み及び交流人口の拡大を促進するため、南部総合県民局と関係市町、及び地域・住民が一体となり、南部圏域をフィールドとした大学の授業や、南部圏域の基幹産業である一次産業の体験実習等を管内各市町で実施し、地域振興、交流人口の拡大、移住・定住の促進を図ることを目的とした事業です。